

令和6年度 地域情報化アドバイザープロフィール

| | | |
|---------------|---|---|
| ふりがな | おまた ひろし |  |
| 氏名 | 小俣 博司 | |
| 所属・役職 | 一般社団法人 シビックテックジャパン 代表理事 東京大学空間情報科学研究センター 特任研究員 オープン川崎 / Code for Kawasaki 代表 相模女子大学大学院 社会起業研究科（専門職大学院） Code for Japan - フェロー | |
| 活動拠点 | 神奈川県が主な活動拠点ですが、全国どこでも | |
| 略歴 | <p>1986年 日本工学院専門学校 メカトロニクス科を卒業。機械工学、電気工学、電子工学、情報工学の知識・技術を融合させた分野を学ぶ</p> <p>1986年 組み込み系ソフトウェア会社に就職し、顧客企業の研究所と協力して、音声・楽音分野でデジタル信号処理技術を使用した日本および世界標準規格の策定やカスタマイズハードウェアを使用した高速演算処理装置等を開発</p> <p>1992年 ソフトウェア会社を数名で会社起業</p> <p>1993年 独立しフリーランスとなる</p> <p>2005年 シリコンバレーの米国企業に入社し、エンタープライズ向けインターネットサービスを担当</p> <p>2008年 日本の地方のベンチャー企業に入社し、携帯向けブラウザや海外向けサービスの新規事業を担当</p> <p>2014年 東日本大震災を機に復興庁の職員採用に応募して、福島県浪江町の役場に勤務</p> <p>2015年 東京大学生産技術研究所の特任研究員となり、地理空間情報や都市に関する様々な情報を収集・分析し、人々の生活改善や地域課題解決に活かすための研究に従事</p> <p>2021年 東京大学空間情報科学研究センターに移籍し、現在に至る</p> <p>2013年 一般社団法人 コード・フォー・ジャパンの設立に参加し、その後フェローとなる</p> <p>2014年 シビックテックコミュニティのオープン川崎/Code for Kawasaki を設立し、代表に就任</p> <p>2019年 一般社団法人シビックテックジャパンを設立し、理事に就任</p> <p>2023年 一般社団法人シビックテックジャパンの代表理事に就任</p> <p>2024年 相模女子大学大学院 社会起業研究科（専門職大学院）に入学し、MBA+社会起業を研究</p> | |
| 地域情報化の専門分野・技術 | データ作成と活用 ・オープンデータ活用や市民が自ら作成する地域データ作成 官民連携（シビックテック） | |

| | |
|-------------|---|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・ データを活用したシビックプライドの醸成 ・ 地域コミュニティづくり、官民連携の為にテクノロジー活用（シビックテック）を推進 <p>デジタル・ICT 活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ICT を中心としたデジタルリテラシー、情報リテラシーの教育 |
| 専門分野 | <p>オープンデータ EBPM（エビデンスに基づく政策立案） AI 活用 生成 AI 活用 シェアリングエコノミー 計画策定支援（地域情報化計画・官民データ計画・自治体 DX 推進計画等） 人材（DX推進のための機運の醸成） 人材（DXに関する知識習得・研修・育成） 人材（外部人材活用） デジタルデバイド対策 教育情報化／情報教育 デジタルアーカイブ／図書館 地域ビジネス スタートアップ支援（起業支援） 観光 スマートシティ ICT 活用広報 その他</p> |
| 自治体向けメッセージ | <p>民間のソフトウェアエンジニア、自治体職員、大学職員の経験があり、産官学それぞれの立場からの視点を持っています。</p> <p>こういった経験がお役に立てればと思います</p> |
| 関連サイト | <ul style="list-style-type: none"> ・ 一般社団法人 シビックテックジャパン：https://www.civictech.jp/ ・ 東京大学空間情報科学研究センター 関本研究室：http://sekilab.iis.u-tokyo.ac.jp/ ・ アーバンデータチャレンジ：http://urbandata-challenge.jp/ ・ オープン川崎 / Code for Kawasaki：https://www.openkawasaki.org/ ・ 個人の紹介 https://hackmd.io/@homata/self-introduction https://linktr.ee/homata |
| 地域情報化に関する実績 | <p>これまでの経験業務・研究活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ カスタムハードウェアや DSP(digital signal processor)を使用した、音声・楽音のデジタル信号処理 ・ ITU-T、ISO、W3C などの国際標準規格の策定サポート業務 ・ エンタープライズ向けのインターネットサービスや携帯キャリア向けメール配信システム開発 ・ 携帯電話向けブラウザ開発 ・ 海外向けサービス開発 ・ 自治体のオープンデータ作成とコミュニティ形成 ・ 自治体のタブレット配布事業 ・ 市民向け IT、AI 講座 ・ 市民向けオープンデータ講座 ・ 市民向けデジタル地図のデータ作成 ・ 市民向け Wikipedia 編集イベント |
| | <p>これまでに関与した地域情報化に関するプロジェクト</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本初オープンデータ公開した、福井県鯖江市の初期段階においてオープンデータ公開の技術的サポートとコミュニティ形成 ・ 福島県浪江町の市民向けタブレットを使用した、町民と役場、町民間の情報共有やコミュニティ形成に事業に従事 ・ 市民協働型都市計画まちづくりコミュニケーションツール MyCityForecast (https://mycityforecast.net) 開発・運営 ・ 富山県南砺市、南砺市公共施設マネジメントシステム (https://pfms.mycityforecast.net/) 開発・運営 ・ データを活用したデータ活用型コミュニティづくりと作品コンテスト アーバンデータチャレンジ (https://urbandata-challenge.jp/) 事務局 |

| | |
|--|--|
| | <ul style="list-style-type: none">・シビックプライド醸成・シビックパワー主催 (https://www.civicpowerbattle.org/) シビックパワーアライアンス実行委員会・川崎市都市ブランド推進事業 (https://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/50-29-7-0-0-0-0-0-0-0.html)<ul style="list-style-type: none">- データを活用した、川崎シビックプライド（川崎市プロモーションミュージックビデオ）(https://www.youtube.com/watch?v=ygp_a6HFgsc)を作成・ウィキペディア街道プロジェクト (https://wikipedia-kaido.github.io/) 旧街道沿いの名所旧跡などの歴史・文化情報をインターネット上の百科事典「ウィキペディア」に掲載して世界に発信するプロジェクト |
|--|--|